

平成18年度6月補正予算案

主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

頁	事業名	担当課（室）
1	京の稲作担い手緊急支援事業費	農村振興課
2	「食べよう京都米」作戦推進事業費	農産流通課
3	地域協働型水田等維持支援事業費	耕地課
4	丹後水産物ブランド化推進事業費	水産課
5	環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業費	林務課
6	府民参加の森づくり活動推進事業費	林務課

平成18年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京の稲作担い手緊急支援事業費					
予算額	20,000千円	新規・継続の別	新規			
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>平成19年度から国において「品目横断的経営安定対策」が施行され、一定の要件を満たす認定農業者や集落営農組織について米、麦、大豆等を対象とした新たな経営安定対策が実施されることとなっている。</p> <p>農作業受託組織等が、品目横断的経営安定対策の対象となるよう、規模拡大や経営改善等に向けた取組に必要な支援を実施する。</p>					
	<p>2 事業概要</p> <p>(1) 農作業受託組織等育成緊急対策事業 19,000千円</p> <table border="1"> <tr> <td>事業内容</td> <td> <p>①規模拡大支援（以下のア～ウの事業から1つ選択） 16,100千円</p> <p>ア 農業機械導入補助 12,600千円 規模拡大に必要な農業用機械の購入経費に対する補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【補助率】 1 / 3</p> <p>イ 農業機械リース補助 2,100千円 規模拡大に必要な農業用機械のリース料に対する補助 【事業主体】 京都府農業開発公社 【補助率】 1 / 3</p> <p>ウ 農作業受託及び利用権設定 1,400千円 農作業受託、利用権設定で規模拡大される面積見合いで補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【交付単価】 7千円 / 10a（定 額）</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>②経理一元化支援 2,900千円 経理の一元化に必要な経理用機器の購入経費に対する補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【補助率】 1 / 3</p> </td> </tr> </table> <p>(2) 農業・農村担い手育成研究会設置事業費 1,000千円 品目横断的経営安定対策が平成19年度から始まる中、府の担い手施策の今後の方向性等を検討する研究会を開催する。</p>			事業内容	<p>①規模拡大支援（以下のア～ウの事業から1つ選択） 16,100千円</p> <p>ア 農業機械導入補助 12,600千円 規模拡大に必要な農業用機械の購入経費に対する補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【補助率】 1 / 3</p> <p>イ 農業機械リース補助 2,100千円 規模拡大に必要な農業用機械のリース料に対する補助 【事業主体】 京都府農業開発公社 【補助率】 1 / 3</p> <p>ウ 農作業受託及び利用権設定 1,400千円 農作業受託、利用権設定で規模拡大される面積見合いで補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【交付単価】 7千円 / 10a（定 額）</p>	
事業内容	<p>①規模拡大支援（以下のア～ウの事業から1つ選択） 16,100千円</p> <p>ア 農業機械導入補助 12,600千円 規模拡大に必要な農業用機械の購入経費に対する補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【補助率】 1 / 3</p> <p>イ 農業機械リース補助 2,100千円 規模拡大に必要な農業用機械のリース料に対する補助 【事業主体】 京都府農業開発公社 【補助率】 1 / 3</p> <p>ウ 農作業受託及び利用権設定 1,400千円 農作業受託、利用権設定で規模拡大される面積見合いで補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【交付単価】 7千円 / 10a（定 額）</p>					
	<p>②経理一元化支援 2,900千円 経理の一元化に必要な経理用機器の購入経費に対する補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【補助率】 1 / 3</p>					
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4902			

平成18年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「食べよう京都米」作戦推進事業費		
予算額	1,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣旨 食の安心・安全に対する消費者の関心が高まる中、「京都府食の安心・安全推進条例」に則した施策の推進を図るため、直売される米についても、消費者が求める安心・安全を確保し、京都米全体の安心感向上に努める。		
	2 事業内容		
	事業名	事業内容	所要額
	生産情報開示促進事業	直売米におけるトレーサビリティや食品衛生・表示に関する啓発活動 ○ 直売米のトレーサビリティのあり方を検討 ○ トレーサビリティの普及啓発等	千円 500
安心確保支援事業	直売米における安心感向上に対する支援 ○ 残留農薬検査にかかる費用 ○ 栽培履歴等の情報開示資材等 <補助率> 1/2 <対象> JA、受託組織、農業法人、農家グループ等	1,000	
合 計		1,500	
担当課・係名	農産流通課 農産係	課・係 電話番号	075-414-4955

平成18年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	地域協働型水田等維持支援事業費						
予算額	4,850千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 目的</p> <p>過疎化・高齢化の進行により、農村集落では農地や水路施設などの資源を保全管理する共同活動が困難となってきた中、それらの保全を図る地域共同の取組に対し支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>国及び市町村と連携し、府内の農村集落8地区で実施</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">実施市町村(予定)</td> <td>京都市、久御山町、京田辺市、亀岡市 綾部市、福知山市(2地区)、京丹後市</td> </tr> <tr> <td>負担割合</td> <td>国 : 1/2 府 : 1/4 市町村 : 1/4</td> </tr> </table>			実施市町村(予定)	京都市、久御山町、京田辺市、亀岡市 綾部市、福知山市(2地区)、京丹後市	負担割合	国 : 1/2 府 : 1/4 市町村 : 1/4
実施市町村(予定)	京都市、久御山町、京田辺市、亀岡市 綾部市、福知山市(2地区)、京丹後市						
負担割合	国 : 1/2 府 : 1/4 市町村 : 1/4						
担当課・係名	耕地課・田園整備担当	課・係 電話番号	075-414-5051				

平成18年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	丹後水産物ブランド化推進事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「丹後の海の恵みを生かすアクションプラン」の重点施策を実行に移すために、アワビのつくり育てる漁業の推進をはじめとして、トリガイなどの丹後の水産物のブランド化、さらには担い手育成事業などを展開して、京都府の漁業・漁村の活性化を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>① 「丹後とり貝」育成事業 5,400千円 「丹後とり貝」の生産増大のための支援や、意欲ある担い手を確保・育成することにより、生産額1億円（平成21年度）の実現を図る。</p> <p>② 「丹後アワビ」育成事業 1,600千円 海域を利用したアワビ養殖の事業化に向けた検証を行うとともに、意欲ある担い手を確保・育成することにより、丹後アワビ生産額1億円（平成21年度）の実現を図る。</p> <p>③ 丹後水産物ブランド化推進事業 1,000千円 平成17年度に策定したアクションプランを踏まえ、水産物のブランド化推進策を検討する。 また、中央市場や食の海援隊との連携を強化し、丹後の水産物の新たな流通システム作りや丹後産水産物の統一ブランドづくりを推進する。</p>		
担当課・係名	水産課 漁政係 経営係	課・係電話番号	075-414-4992 075-414-4996

平成18年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 府独自のウッドマイレージCO₂認証制度を普及・定着させ、環境対策とウッドマイレージCO₂認証木材の需要拡大を一体的に推進するため、認証木材を使用した住宅建設に支援する。</p> <p>2 事業概要 ウッドマイレージCO₂認証木材を一定量以上使用した木造住宅を新築、又は増改築する「緑の工務店*」に対し、その使用量に応じて緑の交付金（仮称）を交付する。</p> <p>※緑の工務店 ウッドマイレージCO₂認証木材を使用した木造建築物を積極的に推進する計画を有する工務店で、府に登録したもの</p> <p>◆ 対象となる住宅の条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府内に居住用に供されるために新增改築される住宅 ・ウッドマイレージCO₂認証木材が5 m³以上使用される住宅 (補助対象限度使用量 20m³) ・建築基準法に基づく手続がされる住宅 (確認済証又は建築工事届) ・年度末までに使用木材の現地確認が可能な住宅 <p>◆ 交付金の額</p> <p>ウッドマイレージCO₂認証木材 1 m³当たり 10,000円 1戸当たりの交付金の限度額 200,000円</p>		
担当課・係名	林務課 林産振興担当	課・係 電話番号	075-414-5011

平成18年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>府民参加の森づくり活動推進事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>6,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新 規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>森林づくり活動を推進する関係者により設立される府民ぐるみで京都の森林を守り育てるモデルフォレストの運動を推進していくための組織を通じ、府民や企業、団体等の森林づくり活動への参画を促進する。</p> <p>2 事 業 内 容</p> <p>京都モデルフォレスト運動を推進するために設立される組織の立ち上げ等に対する支援を実施</p> <p>○ 組織の名称</p> <p>社団法人 京都モデルフォレスト協会（仮称）</p> <p>○ 主 な 業 務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府民、企業等に、森林の手入れのために必要な資金の寄附やボランティアとして森林づくり活動への参加等の呼びかけ ・ 企業募金等の受入（基金設置） ・ 府民、企業等の参加による地域の森林づくり活動等の支援 ・ 多様な森林づくり活動や森林づくり情報のネットワーク化 ・ 森林、林業等への理解促進のための普及啓発 		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課緑の公共事業推進プロジェクト</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5015</p>